



LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KATSUSHIKA CITY ASSEMBLY

自由民主党

会報

令和2年
2020
7月号

■発行/葛飾区議会自由民主党議員団(葛飾区立石5-13-1)
■発行責任者/筒井たかひさ ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

🔍 葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

コロナを乗り越えよう

次の施策を **区長に提案** します

自民党からの **要望が実現** しました

子ども達のインフルエンザ予防接種費助成拡充

第二波、三波に備え、インフルエンザとコロナウイルスかを判断する材料とし、コロナウイルスへの対応の迅速化を図る

プレミアム付商品券追加発行

商品券の利用者は昨年に比べ、約3倍近く倍増しており発行部数を増やすことで経済活性化を目指す

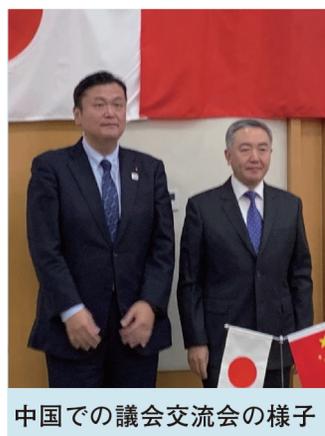
家庭学習の支援の充実

今後の臨時休校に備え、子供たちの学びの保証のため1人1台タブレットの導入、モバイルルーターの追加整備など充実を図る

コロナを乗り越えるための補正予算に向けて緊急経済対策を要望、自民党からの要望が実現しました

- 1 コロナ収束まで頑張るために**
緊急融資: 本人の負担金利0.3% 支払猶予 → **0%**
- 2 子育て世代応援のために**
児童手当 **プラス1万**
- 3 地元商店街の活性化のために**
プレミアム付商品券 **発行数・プレミアム率UP!**

国の補正予算に関わる議案と合わせて要請を続けて参ります



中国での議会交流会の様子

◆葛飾区議会議長◆
平田みつよし
令和元年10月11日、筒井たかひさ会長の任期を引き継ぎ、特別区議会議長会会長に就任させて頂きました。葛飾区が会長を務めるのは、故橋本ひろし議長が務められて以来、23年ぶりのことです。就任直後には東京都特別区・市・町村議会議長会友好代表団の团长として中国を訪問。北京市や広東省の人民代表大会との議会間交流に取り組みました。今年に入ってから、新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言で社会生活に大きな影響が出ている状況に鑑み、他区の議長と連携して、廃棄物処理手数料の納期限を延長する支援策を23区で構成する清掃一部事務組合に働きかけ、実現させました。東京23区は多種多様な課題を抱えており、議長が月に1回は集まって活動する議長会は非常に重要な役割を果たしています。引き続き区民の皆様の幸福のために、先輩・同志と共に全力で取り組むことをお誓いして、会長退任にあつてのご挨拶とさせて頂きます。

自由民主党議員団

— より良い葛飾を目指して —



池田ひさよし : 小菅
 工藤きくじ : 東金町
 安西俊一 : 金町
 秋家聡明 : 柴又
 秋本とよえ : 西亀有
 筒井たかひさ : 亀有
 平田みつよし : 奥戸
 峯岸良至 : 堀切
 伊藤よしのり : 水元
 高木信明 : お花茶屋
 梅沢とよかず : 立石

一般質問



葛飾区議会議員 池田 ひさよし

問 新型コロナウイルス感染症の影響で避けられない今年度と来年度の減収は現時点でどう見込んでいるのか。又、緊急事態宣言中、職員体制で見えてきた課題と今後の在り方について伺う。

答 区の活力が低下しないよう区民生活や地域経済の状況を第一に考え、必要な施策には今迄抑制してきた基金や起債等も活用しながら時期を失することなく対応する。また職員の在宅勤務や時差出勤をした結果、WEB会議等のICT技術の活用その他、細分化された組織の見直しをする。

問 (仮称)子ども未来プラザ小菅の整備と中高校生用の対応型児童館を検討すべきと思うが区の考え方を伺う。

答 子ども未来プラザ小菅は屋上に幼児の遊場や、3オン3バスケットボールや多目的な活動の場所を設け、実績や知見を重ね様々な当事者の声を参考に、将来に向けた施設の整備を検討する。

問 葛飾区の良好なマンション建設に向けたルール作りについて伺う。

答 現在、本区ではマンション計画や建設は「区中高層建築物の建築に係る紛争と調整に関する条例」において、建築主は建物を建築する場合、必ずしも近隣住民との良好な関係になっ

問 葛飾区の文化資源を活用したまちづくりについて伺う。

答 文化財を含め、本区にある有形無形の文化資源を発掘・活用することは重要なものと認識し、今後は新基本構想・新基本計画の策定に向けて、一層の文化振興に向けた取組みを進める。また区の有形文化財である水元小学校旧校舎の区民への公開は現状では公開に向けた条件整備が困難であることから専門家等、他の自治体の手法など調査・研究を重ねていく。また葛西城址公園と御殿山公園の改修は文化的財産としての位置付けをふまえ歴史を学ぶ公園としての整備を検討していく。

一般質問



葛飾区議会議員 高木 信明

問 AI等を活用した業務効率化について、本区でも先端技術を積極的に活用し、人間にしかできない業務にマンパワーを回すことを望むが、区の考えを伺う。

答 区は葛飾区総合アプリにおいて24時間対応可能な「チャットボット」を開始、新たなカテゴリーも追加する予定である。また保育園等入園申込業務や介護保険料還付金請求業務など、手作業で実施していた業務にAIを活用する。今回は大田区と共同で研究を行ったが、引き続き特別区間で連携を取りながら業務の効率化を図り、サービスの質的・量的向上を一層推進していく。

問 コロナ禍の外出自粛解除後は、感染症予防の観点からも自転車の活用が進むと考えられる。自転車の交通事故防止のために立てている対策やまちの活性化に貢献する新交通として利便性の高いシェアサイクルの導入について等、健康と安全に配慮した自転車活用の推進について区の考えを伺う。

答 本区の交通事故の約半数は自転車に関与する為、自転車利用者に対する交通ルール・マナーの更なる周知が必要である。高齢者向けの自転車実技教室などこれまで以上に注意喚起に取り組み、ハード面では自転車ナビマークや自転車レーンの設置などの対策を講じ安全性をより高める工夫をする。本年度、自転車活用推進計画を策定する中で、本区における自転車交通の状況を踏まえ、両警察署等と連携を図りながら自転車の交通事故防止に努める。また区民や来訪者が快適に利用できるシェアサイクルの導入可能性について引き続き行政と民間の連携を深め、検討する。

他・新型コロナウイルス流行による再開発事業への影響について
・感染症対策における学習支援及び家庭学習の在り方についてを質問

◆ 常任委員会ダイジェスト ◆

総務委員会

池田委員長、秋本委員、筒井委員、峯岸委員

令和2年度一般会計補正予算、特別区税条例などの議案並びに請願の審査を行うとともに所管事項の庶務報告を受けわが会派は、新型コロナウイルス感染症対策など緊急財政措置である第3次補正予算をはじめ、区長提出の議案について、いずれも重要な施策であると認め賛成いたしました。

保健福祉委員会

伊藤委員、梅沢委員

介護保険条例の一部改正についての議案の審査とともに、特定子ども・子育て支援施設等の基準を定める条例の制定などの庶務報告を受け、わが会派からは新型コロナウイルスの今後の感染の再拡大に備え、PCR検査体制を充実・強化することを強く要望しました。

建設環境委員会

高木副委員長、平田委員

河川流水占用料等徴収条例の一部改正などの議案の審査を行うとともに、防災都市づくり推進計画の改定などの庶務報告を受け、わが会派からは、都市計画道路の事業認可・事業着手時における情報提供のあり方について指摘・要望を行いました。

文教委員会

秋家委員長、工藤委員、安西委員

区立図書館設置条例の一部改正について議案の審査を行うとともに、学校改築の取り組み、区立小中学校改修等の工事請負契約の締結など、所管事項の庶務報告を受けわが会派からは、コロナ禍における家庭学習支援のあり方などについて指摘・要望を行いました。